# Q&A

## Q1. データの利用申請ができるのは誰？

当該の児童生徒「本人」とその「保護者」または当該の児童生徒を指導する「学校・団体」が代表して教科書データの利用申請をすることができます。

## Q2. 費用は？

データの提供については費用は不要です。機器は各自でご用意ください。

## Q3. 読むことの困難さについての説明方法は？

利用申請ができる児童生徒は、読むことの困難があり特別支援を受けている児童生徒です。特別支援の専門性のある教員やその他の専門家、または医師など、保護者以外の第三者に報告書の提出をお願いしています（書式あり）。

## Q4. どの学年までの教科書データの申請が可能？

文科省の検定教科書であれば、小学校、中学校、高校、特別支援学校の教科書の電子データをお届けすることができます。提供可能な教科書一覧（ウェブサイト）に必要な教科書がなくても申請いただければ作成し、お届けが可能です。

## Q5. 副教材やドリル、試験問題のデータの申請は？

現在提供は、文科省の検定教科書と、一部の一般書籍のデータのみとなります（読書感想文課題図書など）。

**詳細の確認・お申し込みはホームページから！**

http://accessreading.org/

**お問合わせ**

AccessReading

東京大学先端科学技術研究センター・人間支援工学分野
〒153-8904 東京都目黒区駒場4-6-1 3号館 311号室
03-5452-5229（受付時間：平日 金曜日 11:30〜17:30）
info@accessreading.org

## AccessReading とは

AccessReading（アクセスリーディング）は、東京大学先端科学技術研究センター・人間支援工学分野と大学図書室が共同で運営しているオンライン図書館です。
著作権法第 37 条および教科書バリアフリー法に基づき、紙の印刷物を読むことに困難のある児童生徒へ、教科書の電子データや一般書籍のデータを提供します。

## こんなときどうする？

ページをめくるのしんどいよ〜！

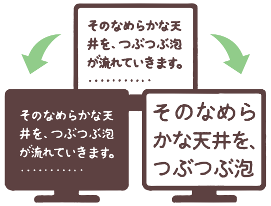
ICTの活用！

### タッチやマウス、キーボード操作でページめくりができる！

見出し機能や検索機能を使ったページ移動もできます。

字が小さくて読みにくい！

ICTの活用！




### 文字サイズや背景色は自由自在！

文字の大きさ、フォント、背景色の変更もできます。DOCX 形式では、ルビの追加や、文字列の方向の変更も可能です。

読んでくれたらわかるのになぁ…

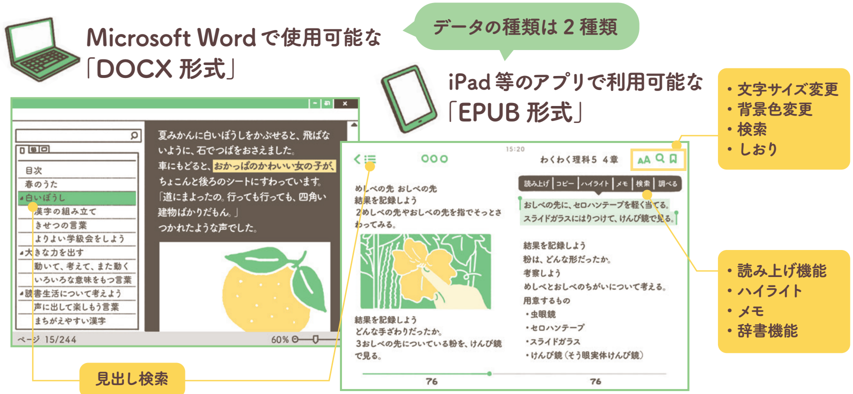
ICTの活用！

### パソコンやタブレットPCが読み上げてくれる！

読んでいる所をハイライトさせたり、読み上げの速度を変更できます。音声エンジンをインストールすることで読み上げる音声を変更できます。

## AccessReading が提供する書籍の電子データ

ご家庭にあるパソコンやタブレット PC などの機器で使うことができます。読み上げや文字の拡大などは、機器に元々備わっている機能を使って活用することができます。




（上記の機能は、設定をすることで、PC やタブレット両方で行うことができます。）

## 申請から利用開始までの流れ

申請者：ウェブサイトから申請
本人・保護者 or 学校・団体が申請できます。

AccessReading 事務局：
・申請の内容確認
・同意書、報告書を申請者へ送付

申請者：同意書、報告書の記入と郵送

AccessReading 事務局：
・同意書、報告書の内容確認
・利用者登録手続き処理
・文科省へデータ利用申請

製作済みの場合は即時提供可能

教科書データの製作

文部科学省データセンター：
・教科書 PDF データの準備
・AccessReading 事務局へ郵送

AccessReading 事務局：
・教科書データ（DOCX/EPUB）の製作
・ウェブサイト上に配信準備

申請者：発行された ID とパスワードでウェブサイトにログイン！ダウンロードできます